外れ値等に関するアンケート（模擬水質試料：農薬）

・該当する番号（1、2、・・・）を必ず○で囲んでください。B、Cについては予め○を付けています。（ ）内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

A．機関コードと機関名

機関コード（　　）
機関名（　　）
氏名（　　）　電話番号（　　）

B．対象試料、項目

模擬水質試料（農薬）：1. シマジン　2. イソプロチオラン　3. フェノブカルブ
4. フィプロニル

C．外れ値等の内容

内容：1. Grubbs の方法による外れ値（小さい値）
2. Grubbs の方法による外れ値（大きい値）
3. 不検出　4. 平均値の 0.113 倍以下の値（小さい値）

D．外れ値等の原因（D３及びD４については、原因がわかる場合に回答してください）

D１　外れ値等の原因と思われる操作の箇所
1. 前処理等（希釈等）
2. 測定（GC/MS、LC/MS 等）
3. 濃度の算出（計算間違い）
4. 結果の報告（記載間違い）
5. その他（　　）
6. 不明

D２　原因（D１で 1~2 の場合に回答してください）
1. 分析方法が不適当　2. 分析機器の調整不足
3. 汚染(空試験値が大きい)　4. 標準液濃度の差異
5. ﾁｬｰﾄ等の読み間違い　6. 感度不足
7. 共存物質の影響　8. 不適切な検量線
9. その他（　　）

D３　上記の具体的な原因は（D１で 1～5 を選択した場合に回答してください）

D４　その原因は、1.明確である　2.推測に基づくものである

E．外れ値等に関する対応・改善

E１　上記の外れ値及びその原因は、
1. 調査結果（中間報告）を見る前にわかっていた。
2. 調査結果（中間報告）又はこの調査用紙でわかった。
3. 調査結果（中間報告）又はこの調査用紙が来ても原因はわからなかった。

E２　わかった後に行う（予定を含む）対応・改善を具体的に記入してください。

F．品質管理システム

F１　分析結果の確認は何人でしましたか（分析者本人を含めない）。
：1. 他の確認なし　2. １人　3. ２人　4. ３人　5. ４人以上

F２　F１の確認は、検量線、ﾁｬｰﾄ類を含みますか。
：1. 含む　2. 含まない（１人でも確認した場合には、「含む」とする）

F３　水質試料中の農薬の分析操作に関するＳＯＰ（標準作業手順書）を作成していますか。また、ＳＯＰとおりに分析しましたか。
：1. 作成しており、ＳＯＰとおりに分析した
2. 作成しているが、ＳＯＰとおりに分析しなかった
3. 作成していない

F４　分析結果には、不確かさを考慮していますか。
：1. 考慮している　2. 考慮していない

F５　F４で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。
（　　）%

ご協力ありがとうございました。